

第三回「しあわせな生活」デザインコンペ 2018



「しあわせ」や「よろこび」は、1人1人受け止め方が異なります。お気に入りの物に囲まれた生活に「しあわせ」を感じる人もいれば、何気ないごく普通の日常生活に「しあわせ」を感じる人もいます。また、見知らぬ国々を巡る旅行に「よろこび」を見出す人もいれば、生まれ育った1つの場所に住み続けることに「よろこび」を見出す人もいます。「しあわせ」や「よろこび」は、人それぞれによって異なる価値観をもって表れます。このコンペが、皆さんの生活をより充実させることにつながっていくことを期待しています。

【応募資格】 安田女子大学家政学部生活デザイン学会会員の個人もしくはグループ。重複応募不可。

※グループの人数は不問。グループにおいて学年を超えた共同も可。

【提出物】 自身の提案を説明するプレゼンボード A1サイズ1枚（ケント紙裏張り）

【提出日】 2018年10月11日(木)～12日(金)（受付時間は10-17時）

9604室に持参してください（友人等の代理による提出可。）

主催：安田女子大学家政学部 生活デザイン学会

第三回「しあわせな生活」デザインコンペ 2018

主催：安田女子大学家政学部 生活デザイン学会

応募要項

今年度も、全会員を対象としたデザインコンペを開催致します。しあわせな生活を実現するためには、様々な分野における様々な取組みが考えられます。「しあわせ」とは何か? 「生活」とは何か? 皆さんの柔軟で自由な提案を広く受け付けます。自分が学んでいる分野の提案はもちろん、分野横断的な提案も歓迎します。以下に、一例をあげてみました。

衣分野・・・新たな素材の開発やファッションデザインの提案。
食分野・・・食材のもつ潜在価値の掘り起こし。和風と洋風のシナジー効果を取り入れたメニューの開発。
住分野・・・新たな生活空間の創造。人が集まって住むことに対する住形式の提案。
健康環境分野・・・健康維持や体力増進に向けたスポーツのあり方の提案。自然環境と人間生活の共存のあり方の提案。

「しあわせ」や「よろこび」は、1人1人受け止め方が異なります。お気に入りの物に囲まれた生活に「しあわせ」を感じる人もいれば、何気ないごく普通の日常生活に「しあわせ」を感じる人もいます。また、見知らぬ国々を巡る旅行に「よろこび」を見出す人もいれば、生まれ育った1つの場所に住み続けることに「よろこび」を見出す人もいます。「しあわせ」や「よろこび」は、人それぞれによって異なる価値観をもって表れます。このコンペが、皆さんの生活をより充実させることにつながっていくことを期待しています。

【応募資格】 安田女子大学家政学部生活デザイン学会会員の個人もしくはグループ。重複応募不可。
※グループの人数は不問。グループにおいて学年を超えた共同も可。

【審査】 生活デザイン学会の全会員による自由な投票により決定。
2018年10月15-19日の期間、全応募作品を展示し、展示会場にて会員による投票を行う。

【賞】 最優秀賞（1点）（副賞：図書カード1万円分）
優秀賞（2点）（副賞：図書カード5千円分）
入賞（5点）（副賞：図書カード3千円分）
※入賞作品以上の授賞式を10月25日の学術講演会の終了後に行う予定。

【提出物】 自身の提案を説明するプレゼンボード A1サイズ1枚（ケント紙裏張り）
※著作権、肖像権の侵害にあたりと判断されるものについては、展示及び審査の対象から除外する。
（図、写真などは、フリー素材などの使用が認められているものを除いて自身による製作物に限る。）
※個人を特定される情報は盛り込まないこと。
※授業作品の再利用は不可（ただし、1年生は除く）。サークル活動等の授業以外による作品の再利用は可。
※A1ケント紙は9604にて提出期間中に支給する。プレゼンボードの切貼り等の仕上がりの綺麗さも重視すること。
（提出期間以前にケント紙が必要な場合は、運営委員の山田に申し出て頂ければ個別に対応します。）

【提出日】 2018年10月11日（木）～12日（金）（受付時間は10-17時）
9604室に持参してください（友人等の代理による提出可。）

【問合せ先】 運営委員（学生代表）：住谷花穂、豊武左弥子（4年学生役員）
（教員）：山田俊亮、香川晴美、加藤奈々

